

## 令和3年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
5208	中津高等学校（定時制）

学校教育目標	<p>1 人間尊重の精神を基調として、生徒一人一人との心のふれあいを深め、信頼と愛情に基づく教育実践に努める。</p> <p>2 勤労生徒としてのたくましい心身と強い責任感を高揚し、民主的社会の担い手としての調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。</p>	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
<p><b>〈基礎学力と生きる力の育成〉</b></p> <p>1 生徒一人一人の学習能力を的確に把握し、教材の精選と授業の展開の工夫を図り、基礎学力の定着を図ります。</p>	<p>①教材を精選し、「わかる授業」の実践を目指します。</p> <p>②毎日実施する職員打合せで、個々の生徒の学習意欲や取組状況を継続的に確認し、個に応じたきめ細かな学習指導を実践します。</p> <p>③学力の低い生徒に対して「学び直し」の機会を設けます。</p> <p>④学習の意義や目的を理解させ、身に付けた知識・技能を活用できるより良い学習指導を目指します。</p> <p>⑤ICT教育機器の活用を推進して生徒の学びの充実を図ります。</p>	<p>定期考査、授業態度、生徒・保護者アンケート、授業アンケート等を活用して評価します。</p> <p>①指導法を工夫し、授業改善を図ることができたか。</p> <p>②職員の共通理解と日々の実践が生徒の学力の向上につながったか。</p> <p>③個々の生徒の学力に応じた学習指導ができたか。</p> <p>④学習の意義や目的を理解し、身に付けた知識・技能を活用することができたか。</p> <p>⑤ICT教育機器をどれだけ前向きに活用できたか。</p>
<p><b>〈健全な生徒の育成〉</b></p> <p>2 生徒が主体的に判断・行動し、自己実現を図ることのできる力を育成するために、自主的・自律的な生活を送ることができるよう支援を充実します。また、綿密な教育相談と、様々な生徒の状況に対応する適切な支援を図るとともに、生徒の進路実現を目指します。さらに、集団や社会の一員としての自覚を深め、安心・安全な学校生活を送るための安全教育の徹底を図ります。</p>	<p>①生徒の学習や生活に関する情報を職員間で常に共有して、生徒理解を深めます。悩みを持った生徒や問題を抱えた生徒に対する指導法について、全職員で協議し、指導に生かします。</p> <p>②発達障がい、不登校、いじめ等についての職員研修会を計画的に行い、職員のスキルアップを図るとともに指導体制の強化に努めます。</p> <p>③二者懇談、三者懇談を年間計画に位置づけるとともに、日常的に生徒への声かけや個々の生徒に応じたきめ細かな指導に努めます。また、家庭訪問を実施し、生徒が働く環境を含めた共感的生徒理解に努めます。</p> <p>④生徒や保護者のニーズに応じ、一人一人に対してきめ細やかな進路相談を行います。</p> <p>⑤施設設備の安全管理や交通安全の指導及び見守りを積極的に行い、自他の命を大切に教育を推進します。</p>	<p>懇談内容、生徒・保護者アンケートや心のアンケート等の諸調査及び日頃の生活実態を活用して評価します。また、生徒一人一人の自己実現を進路結果をもとに評価します。</p> <p>①職員の共通理解を個々の生徒に対する指導に生かすことができたか。</p> <p>②生徒を理解し、支援するスキルを高め、指導体制の強化ができたか。</p> <p>③生徒一人一人の共感的理解のための情報収集ができたか。さらに、自主的・自律的な生活態度の育成を図ることができたか。</p> <p>④生徒は進路目標を達成できたか。</p> <p>⑤安全を推進する活動と命を大切に活動により、生徒の意識を高めることができたか。</p>

<p><b>〈信頼関係の育成〉</b></p> <p>3 学校行事の工夫により生徒一人一人の自己効力感(自信)や自己有用感(役割意識)を高めるとともに、保護者との連携を深めます。また、地域に情報を発信します。</p>	<p>①感染症の状況を判断しつつ、学校諸行事(うどん打ち、豚汁会、餅つきなど)を通して、保護者と生徒との協同活動を行い、家庭及び学校との信頼関係を深めます。また、生徒に成就感をもたせる活動を進め、文化祭では地域住民や同窓会の参加を呼びかけ、学校を理解してもらえよう働きかけます。</p> <p>②入学式やPTA総会後の懇談会(5月)等を通して、保護者同士の連携を図るとともに、保護者同士あるいは教師と保護者が、気軽に話し合い相談できる態勢をつくります。</p> <p>③生徒の学校内外における諸活動の成果と課題をまとめ、冊子「星しるべ」や広報誌・HP・すぐメールを通して、定時制の教育を保護者や地域等へ発信します。</p>	<p>生徒・保護者アンケート、学校行事の取り組み状況や成果及びアンケート等を活用して評価します。</p> <p>①学校行事について保護者の理解と協力が得られたか。生徒の学校やクラスに対する帰属意識の向上や家族との信頼関係の向上につながったか。また、地域の方々に生徒や本校を理解してもらえたか。</p> <p>②保護者同士の連携、あるいは教師と保護者の連携により信頼関係の向上に繋げることができたか。</p> <p>③保護者及び地域の方々に、本校の教育内容が理解されるような情報発信ができたか。</p>
<p><b>〈働き方改革の推進〉</b></p> <p>4 教職員の勤務環境の改革に関する取組の推進</p>	<p>① 「教職員働き方改革プラン2021」に基づき、長時間勤務・多忙化解消、ハラスメントとメンタル不調等の速やかな察知と解決、及び働きやすい環境づくりに向けたマネジメント力向上と組織体制の確立に重点的に取り組みます。</p> <p>②日常の職務を振り返るために職員会議や研修会等の機会を活用して、学校法規の内容や趣旨をよく理解し職務の遂行に専念するなどコンプライアンスの意識向上に努めます。また、その徹底のために組織で対応することを心がけるなど学校マネジメントに努めます。</p> <p>③教職員のキャリア発達やキャリア形成に着目した職能発達に努めます。また好ましい同僚性の促進のために組織の活性化を図ります</p>	<p>①出退勤簿システム等を活用した指標の達成状況进行评估します。またハラスメント等に対しては管理職による個人面談やストレスチェックの徹底及び産業医による指導を評価し速やかな改善を図ります。</p> <p>②生徒及び保護者アンケート調査結果、人事評価表の自己評価欄の記述及び不祥事防止や情報セキュリティ等各種のチェックシートの回答状況を分析し課題の解決を図ります。</p> <p>③校内外の研修機会活用を促し成果物を評価します。研修成果の共有・活用状況についても評価します。</p>